

「せとうち観光展」へ出展

(ブランディング)

12月2日（土）、3日（日）、大阪北摂地区にある「みのおキューズモール」で開催された「～見て・触れて・感じるせとうち大集合～せとうち観光展」にブースを出展しました。

みのおキューズモールは、千里丘陵に広がる箕面市の新都心「かやの中央」地域の商業の中心として109シネマズ（映画館）をはじめ、食堂、フィットネスジム、各種店舗などを併設したEAST・WESTの2つのショッピングエリア（専門店）と、イオンスタイル（スーパー）のあるCENTERの3つのゾーンで構成されており、休日は3万人以上が来場される大型ショッピングセンターです。

当機構は四国の観光情報の発信するとともに、四国の観光に関するクイズ大会を実施し、四国への誘客促進に向けたPRを実施することで、来場者に四国エリアの魅力を五感で感じていただける機会となりました。

（開催日時）2023年12月2日（土）、3日（日）10:00～17:00

（開催場所）みのおキューズモール（大阪府箕面市）

（参加団体）徳島県、香川県、岡山県、広島県、山口県、JR四国、本四高速

2025年日本国際博覧会協会、せとうちDMO、四国ツーリズム創造機構

（機構参加者）長谷部チームマネジャー、別宮マネジャー



<当機構のブース>



<イベントの様子>

「Greater WEST JAPAN連携会議」を開催

(ブランディング)

12月4日（月）、高松市で関西観光本部、山陰インバウンド機構、せとうち観光推進機構と当機構の西日本の4つの広域連携DMOと、協力団体の関西エアポート様、JR西日本様、JR四国様にご参加いただき、「Greater WEST JAPAN連携会議」を開催いたしました。

会議では、4つの広域連携DMOが「Greater WEST JAPAN」と掲げて共通で進める西日本の広域周遊観光を目的としたランディングページの進捗状況を共有するとともに、3月の運用開始に向けて、掲載内容についての協議を行いました。

また、協力団体の皆さまからは、インバウンド施策などに関して貴重な情報を共有いただきました。

さらに、2025年大阪・関西万博を見据えた旅マエのプロモーションについて、4つのDMOが連携する具体的な取り組みなどを協議しました。

引き続き、西日本の広域連携DMOや協力団体の皆さまと連携しながら、四国を訪問していただけるよう魅力あるモデルコースの造成やプロモーションなどを進めてまいります。

（開催日）2023年12月4日（月）15:00～17:20

（開催場所）レクザムホール 第2会議室（高松市）

（機構参加者）桑村本部長、松本統括副本部長、
神野副本部長、清水CMO、坂本マネジャー
大上マネジャー



持続可能な観光先進地視察を実施（岐阜県下呂市）

（ブランディング）

「四国『持続可能な観光』推進ネットワーク」の活動の一環として、持続可能な観光の国際的な認証団体である「グリーンディステーションズ」が実施する表彰制度である2022年版「世界の持続可能な観光地TOP 100選」に選出された岐阜県下呂市をネットワークの会員とともに訪問しました。

視察では、会員から事前に集約した四国の各地域が抱えている課題に対して、下呂ではどのように課題解決に取り組んできたか、今後どのような取り組みが必要となってくるかなどについて、下呂市の地域DMOである下呂温泉観光協会と下呂市の観光関連部署の担当者から助言をいただきました。その後、下呂温泉観光協会の瀧会長より、同市が進めているエコツーリズムの考え方をDMOの運営にプラスした「E-DMO」の活動や、強化施策等についてご講演いただきました。

また、翌日は下呂市エコツーリズム推進協議会が推進するエコツーリズムの考え方を取り入れたツアー「飛騨街道筋骨めぐり」を体験しました。

今回得た知見を活用し、「サステナブルアイランド四国」に向け、同ネットワークの活動を進めてまいります。



＜意見交換の様子＞



＜「筋骨めぐり」体験の様子＞

（実施日）2023年12月7日（木）、8日（金）

（実施場所）岐阜県下呂市

（参加者数）23名

（参加地域）徳島県：上勝町、三好市、
そのの郷、美馬観光ビューロー

香川県：丸亀市、土庄町、小豆島町、三豊市、
小豆島観光協会

愛媛県：今治市、久万高原町

オブザーバー：伊予銀行、四国銀行

（機構参加者）桑村本部長、竹内チームマネジャー、坂本マネジャー

第4回「広域連携DMO情報交換会」に参加

（ブランディング）

12月15日（金）、名古屋市で開催された第4回「広域連携DMO情報交換会」に参加しました。

情報交換会は、昨年夏に、関西観光本部や中央日本総合観光機構、関東広域観光機構、東北観光推進機構の4つの広域連携DMOが意見交換を行う場として発足し、過去3回の情報交換会のなかで、全国の広域連携DMOとして共通の課題があることが見てきたことから、今回初めて全国に10ある広域連携DMOが参加しての開催が実現しました。

今回の情報交換会では、第1部で各DMOから、現在の取り組みや次年度以降の事業予定などの報告が行われ、各々の活動について情報交換を行いました。また、第2部の意見交換では本会議の定例化について提案があり、観光庁にもご参加いただき、年2回開催することが全会一致で承認されたほか、全国共通の課題として財源確保の問題等が明らかになったことから、今後、広域連携DMOの位置付けや人材確保、ノウハウ継承などの課題と合わせて議論していくことになりました。

（開催日）2023年12月15日（金）

（開催場所）名古屋第二埼玉ビル会議室（名古屋市）

（参加団体）北海道観光振興機構、東北観光推進機構、
関東広域観光機構、中央日本総合観光機構、
関西観光本部、せとうち観光推進機構、
山陰インバウンド機構、四国ツーリズム創造機構、
九州観光機構、沖縄観光コンベンションビューロー、観光庁

（機構参加者）松本統括副本部長、神野副本部長



＜会議の様子＞

「持続可能な観光推進モデル事業」先進地研修に参加

(ブランディング)

12月18日（月）、19日（火）の2日間、観光庁が実施する「持続可能な観光推進モデル事業」のプログラムの一環として、大洲市での先進地研修に参加しました。

1日目は、大洲市での持続可能な観光まちづくりについて（株）キタ・マネジメント様から講義をしていただいた後、フィールドワークとして、NIPPONIA HOTEL、うなぎの寝床愛媛大洲店、旧藤本病院、臥龍山荘を視察しました。

翌日は、大洲市での持続可能な観光まちづくりに関する講義をしていただいた後、フィールドワークとして、大洲まちの駅あさもや、おおず赤煉瓦館、大洲城を視察しました。その後、2日間の講義とフィールドワークで学んだ大洲市での取り組みを踏まえたグループディスカッションを行いました。

2日間の研修を通して、大洲市が進めている持続可能な観光まちづくりをJSTS-D（日本版持続可能な観光ガイドライン）と照らし合わせて実践的に学ぶことができ、全国の持続可能な観光に取り組む地域の皆様との活発な意見交換の場にもなりました。研修での学びを活かして、引き続き四国での持続可能な観光の推進に取り組んでまいります。

（開催日）2023年12月18日（月）、19日（火）
（開催場所）大洲市
（機構参加者）松本チームマネジャー、佐伯マネジャー



＜フィールドワーク中の集合写真＞

「2023年度第2回インバウンド担当課室長会議」を開催

(マーケティング)

12月1日（金）、高松センタービルで、四国4県とJR四国、四ツ創で構成する第2回「インバウンド担当課室長会議」を開催しました。

会議では、当機構の2023年度事業の進捗及び次年度事業の方向性の報告を行った後、四国4県やJR四国の皆さまから今年度事業の実施状況や次年度事業の方向性について情報共有いただき、今後のインバウンド誘客に向けた意見交換を実施しました。

意見交換では、今後強化する市場についての意見交換や、オーバーツーリズムが目前に迫っていることが議題に上がるとともに、当機構のインバウンド事業の予算についてのご要望もいただきました。最後に、大阪・関西万博についての情報共有をして、閉会といたしました。

インバウンドの回復が進み、全国的には2019年を上回る状況となる中、四国においても、今後も関係者の皆さまと密に連携しながら、訪日外国人旅行者数及び域内消費額の増加に取り組んでまいります。

（開催日） 2023年12月1日（金）
（開催場所）高松センタービル 11階 1101会議室（高松市）
（一部リモート）
（参加者） 四国4県、JR四国インバウンド担当者 計8名
（機構参加者）桑村本部長、松本チームマネジャー他6名



「2023年度JR周遊促進海外旅行会社現地研修（香川県・徳島県）」を実施 (マーケティング)

12月13日（水）～16日（土）、四国向け旅行商品の造成と誘客を目的として、台湾の旅行会社の旅行商品造成担当者を15社から15名招請し、香川県と徳島県内の観光素材を視察・体験する現地研修を実施しました。

香川県内では2023年GDTOP100に選出されたうちわ造り体験や丸亀城、白鳥神社での徳島県古武道協会による古武道体験等を視察しました。徳島県内では、阿波人形浄瑠璃鑑賞や藍染体験、阿波おどり会館での阿波おどり体験等を実施し、それぞれのスポットで四国の歴史と文化に触れていただくことができました。

また、徳島県から香川県にかけてJR四国が誇る「ゆうゆうアンパンマンカー」と「四国まんなか千年ものがたり」の2本の観光列車にも乗車いただき、その魅力を体感いただきました。

研修では香川県・徳島県・JR四国のご担当者様にもご参加いただき交流会を開催することで、関係を深めることができました。

香川・徳島という四国の一部ではありますが、それぞれの魅力を体感いただいたことで、四国への誘客促進に繋がることを期待しております。今後も引き続き、四国の観光推進に取り組んでまいります。

(実施期間) 2023年12月13日（水）～16日（土）

(視察場所) 香川県：丸亀うちわミュージアム・丸亀城・三豊鶴・ゆめタウン高松・丸亀町商店街
栗林公園・白鳥神社（徳島県古武道協会による古武道体験）

徳島県：阿波十郎兵衛会館・藍の館・阿波おどり会館・道の駅くるくると
本家松浦酒造

(機構側参加者) 桑村本部長、松本統括副本部長、長谷部チームマネジャー、中村マネジャー
別宮マネジャー、大上マネジャー



＜丸亀うちわミュージアム＞



＜阿波おどり会館＞



＜四国まんなか千年ものがたり＞

四国のアドベンチャートラベル動画を公開

(マーケティング)

2025年の「大阪・関西万博」を見据え、英語・仏語圏をターゲットに四国のアドベンチャートラベルの魅力を発信する動画を制作いたしました。

動画は、「DISCOVER THE WONDERS OF SHIKOKU～WHERE YOU CAN FIND YOUR TRUE SELF～」と題し、訪日旅行経験のない女性主人公と、訪日旅行経験があり、まだ知らない日本を知るため四国を訪れる男性主人公のタイプの異なる2人が四国各地でアドベンチャートラベルを体験することにより「自己変革」をするストーリー性を持たせたシネマティックな動画です。

動画は、12月18日より、アドベンチャートラベルの嗜好層とされるイギリス及びフランスの高知識・高所得者層にYouTube広告の配信を開始し、1月11日時点で英語版が16万回再生、仏語版が18万回再生と

多くの方にご視聴いただいております。
ぜひ以下のURL又はQRコードからご覧ください。



【英語版】



【仏語版】

英語版URL (<https://www.youtube.com/watch?v=wGQrzl899dI>)

仏語版URL (<https://www.youtube.com/watch?v=zBvXQhiPWA>)

欧州レップよりニュースレターを発信

(マーケティング)

10月に開設しました当機構の欧州レップ（株式会社ミキ・ツーリスト）の活動の一環として、四国の観光情報をメールマガジン方式によるニュースレターを欧州の旅行会社3,200社に向けて、これまで2回発信しました。今年度はさらに2回（1月と2月）発信予定です。

また、観光業界の関係者向けのオンライントラベルトレーニング（OTT）も1月より開始いたします。

【オンライントラベルトレーニング（OTT）について】

参加者がオンデマンド方式により数回に分けた四国観光に関する講習をWEB上で受講し、全問正解者にはスペシャリストとして認定証を授与。スペシャリストに対しピンポイントで四国を含む商品造成のアプローチ等が可能。観光情報などを旅行業界にアピールする効果的な手法として英国をはじめとする欧州の旅行業界では、活用が進んでいます。

（配信内容）

第1回目 四国観光の概要について
(<https://x.gd/axmGi>)



Japan Insights from Miki Travel [November 2023]



Charms of Shikoku

第2回目 四国遍路について
(<https://x.gd/wwUSD>)



MIKI TRAVEL

Japan Insights from Miki Travel [December 2023]



「JTB協定旅館ホテル連盟 四国地区合同宿泊増売会議」に参加

(その他)

12月5日（火）JTB協定旅館ホテル連盟四国地区合同宿泊増売会議に参加しました。会議ではJTB協定旅館ホテル連盟様側から、2024年度宿泊増売の取り組みについて説明がありました。また、全国の営業・手配・仕入れ担当者向けのプレゼンテーションが4県4支部ごとに行われました。その後、石原四国運輸局長、中村愛媛県知事、野志松山市長をお迎えし、活発な意見交換が行われました。

(開催日) 2023年12月5日(火)

(開催場所) 大和屋本店(松山市)

(機構参加者) 桑村本部長

(プレゼンテーションの概要)

- ・徳島支部：大塚国際美術館開館25周年、DMV、祖谷でのアドベンチャーツーリズム他
- ・香川支部：四国こんぴら歌舞伎大芝居、瀬戸内海チャータークルーズ他
- ・愛媛支部：道後温泉本館7月営業再開、サステナブルな旅(大洲、今治、新居浜、JR)他
- ・高知支部：自然らんまん、桂浜リニューアル、体験プログラム(四万十市、大月町)他



<中村愛媛県知事>



<野志松山市長>



<会議の様子>

香川県レンタカー協会 2023年「講演会・行政懇談会」で講演

(その他)

12月12日(火)、香川県レンタカー協会様から依頼をいただき、当機構の沿革や、事業内容について講演を行いました。

(開催日) 2023年12月12日(火)

(開催場所) ホテルマリナパレスさぬき(高松市)

(機構参加) 桑村本部長、大上マネジャー



「第6回四国圏域生態系ネットワーク推進協議会会議」に参加

(その他)

12月13日(水)、「第6回四国圏域生態系ネットワーク推進協議会」に参加しました。

2018年に設立された「四国圏域生態系ネットワーク」は、コウノトリ・ツル類を広域指標とした生態系ネットワークの形成による「魅力的な四国づくり」の実現に向けた取り組みを進めています。当機構も、JSTS-D(日本版持続可能な観光ガイドライン)に記されている、環境のサステナビリティ(D4:生態系の維持、D5:野生生物の保護)推進に向け、観光の立場から参画しています。

会議では、四国各地で取り組まれている活動の共有化が行われ、翌日には愛媛県西予市で生息環境づくりや地域住民の方の取組について視察が行われました。

(開催日) 2023年12月13日(水)

(開催場所) 西予市図書交流館まなびあん(西予市)

(出席者) 愛媛大学、徳島大学、四国4県、鳴門市、阿南市、三豊市、西条市、西予市、四万十市、まんのう町、日本野鳥の会、四国経済連合会、四国電力、JR四国、国土交通省四国地方整備局、日本生態系協会等

(機構参加者) 桑村本部長



<視察の様子>

4 県知事・副知事を訪問

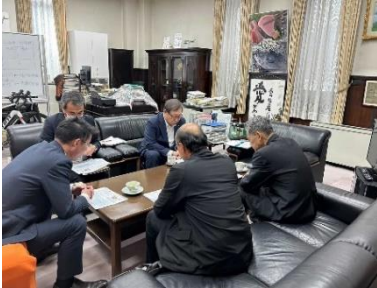
(その他)

当機構の2023年度の実施事業の状況報告と2024年度事業の方向性の説明のため、四国 4 県を訪問いたしました。今回の訪問では、主にアドベンチャートラベル、持続可能な観光、大阪・関西万博に向けた取り組みの説明と意見交換を行いました。

- (実施日) 2023年12月18日 (月) 徳島県 後藤田知事
22日 (金) 高知県 濱田知事
25日 (月) 愛媛県 田中副知事
26日 (火) 香川県 池田知事
- (機構参加者) 半井代表理事、松本統括副本部長、(桑村本部長)



<徳島県訪問>



<愛媛県訪問>

代表理事の主な動静

- 12月18日 (月) 徳島県 後藤田知事訪問
22日 (金) 高知県 濱田知事訪問
25日 (月) 愛媛県 田中副知事訪問
26日 (火) 香川県 池田知事訪問

後援・協賛等

事業名	主催	期間	備考（公式サイト等）
ミュージカル 「坊ちゃん劇場版KANO」	坊ちゃん劇場	2023年 4 月 1 日 (土) ～2024年 3 月 予定	https://www.botchan.co.jp/production.html
令和 5 年弘法大師御誕生1250年 1 日で体験できる 「四国八十八ヶ所霊場お砂踏み」	(株)ビザビ 四国支社	2024年 1 月13日 (土) 14日 (日)	https://www.aeon.jp/sc/urawamisono/event/event_e25261_as.html
		2024年 1 月27日 (土) 28日 (日)	https://www.aeon.jp/sc/yumiru-kamatori/event/event_e26244_as.html
		2024年 2 月23日 (金) ～25日 (日)	
土佐の「おきゃく」2024	土佐の「おきゃく」2024推進 会議	2024年 3 月 2 日 (土) ～10日 (日)	https://tosa-okyaku.com/

今月のオウンドメディア情報等

(清水CMOからの情報)

今回は、今年度から開始しています海外旅行会社及び海外メディアへの機構メールマガジンの配信について記載させていただきます。

【メールマガジン概要】

- ・過去に名刺交換した旅行会社・メディアのメールアドレスに、メール配信サービスを活用し、メールマガジンを配信。
- ・2023年12月22日（金）、第1回を配信。（今後は1、2月を予定）

【目的】

四国のツアー造成やメディア掲載のきっかけ作りを目指すとともに、配信先との長期的な関係を構築すること。

【配信数】（計401アドレス）

- ・英語圏：220アドレス
- ・台湾（繁体字圏）：120アドレス
- ・香港（繁体字圏）：33アドレス
- ・中国（簡体字圏）：28アドレス

【第1回配信内容等】

- ・英語圏
四国の認知向上を目的に、欧州レップと連携し四国の定番情報とアクセス情報を配信。
- ・繁体字・簡体字圏
四国への興味・関心向上を目的に、四国の観光地とアクセス情報を配信。

【イメージ】

TOURISM SHIKOKU

高知城（高知縣）

它是日本現在12座天守閣的其中之一。城內有等遊服務，遊覽大約30分鐘。高知城戰國高知市中心，在弘人市場的街道上有好魚店、肉店、雜貨店和服裝店。還有許多可以品嚐當地美食的餐廳。（從高知機場出發的旅行時間：約3小時）。

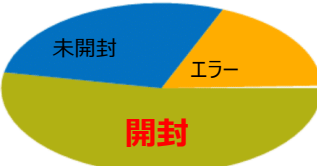
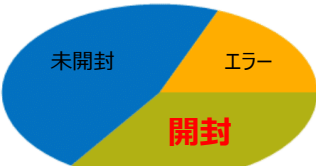
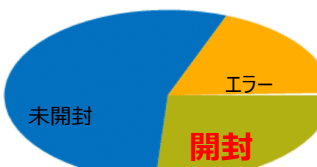



交通



【台灣往返四國機場的航線資訊（包括定期航線和包機航線）】
・高知機場（高知縣）：台北-高知、高雄-高知（2024年2月起飛往台北的航線將結束了）
・松山機場（花蓮縣）：台北-松山（航線暫停，計劃於2024年3月恢復）
・高知龍馬機場（高知縣）：台北-高知

【配信結果】

 <p>【欧米】</p>	<table><tr><td>開封数</td><td>114</td><td>51.8 %</td></tr><tr><td>エラー</td><td>32</td><td>14.5 %</td></tr><tr><td>未開封</td><td>74</td><td>33.6 %</td></tr><tr><td>反応率（クリック数÷開封数）</td><td>7.0%</td><td></td></tr></table>	開封数	114	51.8 %	エラー	32	14.5 %	未開封	74	33.6 %	反応率（クリック数÷開封数）	7.0%	
開封数	114	51.8 %											
エラー	32	14.5 %											
未開封	74	33.6 %											
反応率（クリック数÷開封数）	7.0%												
 <p>【台湾】</p>	<table><tr><td>開封数</td><td>47</td><td>39.2 %</td></tr><tr><td>エラー</td><td>18</td><td>15.0 %</td></tr><tr><td>未開封</td><td>55</td><td>45.8 %</td></tr><tr><td>反応率（クリック数÷開封数）</td><td>8.5%</td><td></td></tr></table>	開封数	47	39.2 %	エラー	18	15.0 %	未開封	55	45.8 %	反応率（クリック数÷開封数）	8.5%	
開封数	47	39.2 %											
エラー	18	15.0 %											
未開封	55	45.8 %											
反応率（クリック数÷開封数）	8.5%												
 <p>【香港】</p>	<table><tr><td>開封数</td><td>9</td><td>27.3 %</td></tr><tr><td>エラー</td><td>5</td><td>15.2 %</td></tr><tr><td>未開封</td><td>19</td><td>57.6 %</td></tr><tr><td>反応率（クリック数÷開封数）</td><td>11.1%</td><td></td></tr></table>	開封数	9	27.3 %	エラー	5	15.2 %	未開封	19	57.6 %	反応率（クリック数÷開封数）	11.1%	
開封数	9	27.3 %											
エラー	5	15.2 %											
未開封	19	57.6 %											
反応率（クリック数÷開封数）	11.1%												
 <p>【中国】</p>	<table><tr><td>開封数</td><td>11</td><td>39.3 %</td></tr><tr><td>エラー</td><td>2</td><td>7.1 %</td></tr><tr><td>未開封</td><td>15</td><td>53.6 %</td></tr><tr><td>反応率（クリック数÷開封数）</td><td>9.1%</td><td></td></tr></table>	開封数	11	39.3 %	エラー	2	7.1 %	未開封	15	53.6 %	反応率（クリック数÷開封数）	9.1%	
開封数	11	39.3 %											
エラー	2	7.1 %											
未開封	15	53.6 %											
反応率（クリック数÷開封数）	9.1%												

【考察】

- ・開封率は、英語圏：51.8%、台湾：39.2%、香港：27.2%、中国：39.3%でした。
 - ・業種別での観光平均開封率（※）：26.86%及び地域（国）別平均開封率ともに上回っており、好調といえます。
 - （※）出所：平均メール開封率・クリック率（Benchmark社）
- 次ページより今後のメールマガジンにおける考え方を記載させていただきます。

【今後のメールマガジン配信イメージ】

※リストは現在、最終校正中となります。
ご協力いただいた会員様にはあらためて御礼のご連絡をさせていただきます。

【題材】

観光コンテンツ

シーズナリティ

トレンドなど



【旅行会社向け】 宿泊施設リスト

Aokawa Naruto Resort	
施設名	Aokawa Naruto Resort
所在地	香川県高松市
施設概要	（ここに施設概要のテキストが入ります）
施設の特徴	（ここに施設の特徴のテキストが入ります）
施設の写真	（ここに施設の写真のサムネイルが入ります）
施設の詳細	（ここに施設の詳細のテキストが入ります）

- ・英語、繁体字、簡体字
- ・計38施設
- ・部屋数、予約担当者等を海外旅行会社へ情報提供



【旅行会社向け】 飲食店リスト

飲食店リスト	
店名	（ここに店名が入ります）
所在地	（ここに所在地が入ります）
施設概要	（ここに施設概要のテキストが入ります）
施設の特徴	（ここに施設の特徴のテキストが入ります）
施設の写真	（ここに施設の写真のサムネイルが入ります）
施設の詳細	（ここに施設の詳細のテキストが入ります）

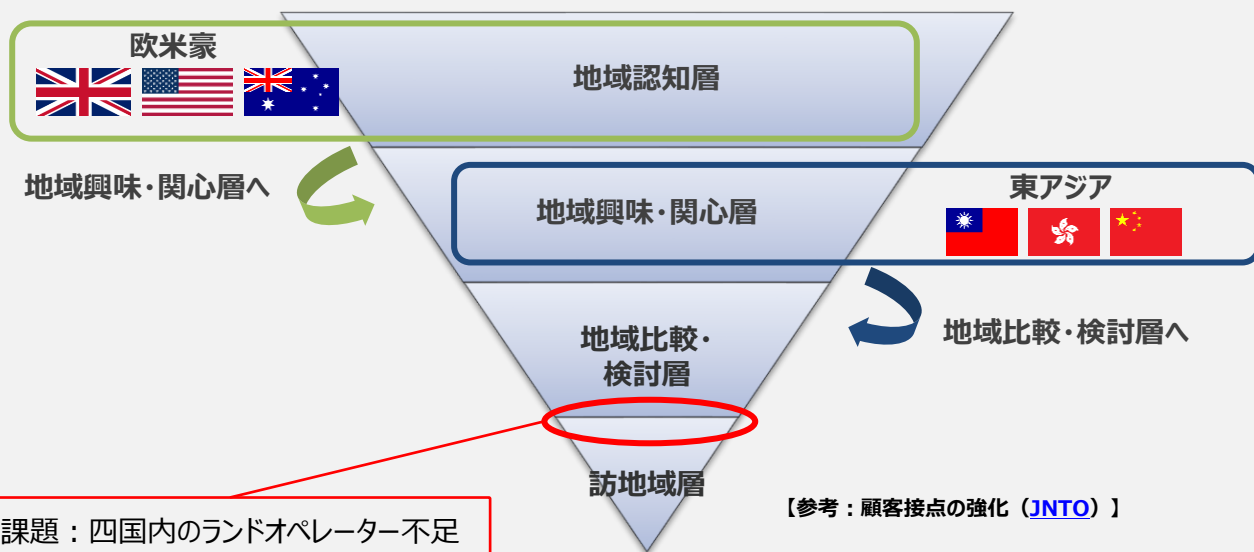
- ・英語、繁体字、簡体字
- ・計45施設
- ・団体受入可能（10名以上）
- ・問い合わせ先、駐車場の有無、取消料、アレルギー、ベジタリアン、ビーガン、ハラル対応等を海外旅行会社へ情報提供

四国の訴求

に加えて、

旅行会社へのヒアリングで、求められている情報も掲載しメールマガジンで発信

【訪日（地域）ファネルに合わせた内容を発信】



【目指すべき姿】

- ①メールマガジンを通して、広域連携DMOで求められている四国の面的なプロモーションが実施できていること。
- ②定期的に配信することで、メール開封やリンククリック数のデータを蓄積することができ、四国に興味関心があるメールアドレスが把握可能となり、効果的なターゲット層を把握できること。
- ③把握したターゲット層をに対して、FAMトリップや海外セールスを実施するなど、効果的なアプローチ手法として、メールマガジンが活用ができていること。

今後も、目指すべき姿の実現に向け、「四国」のプロモーションに取り組んでまいります。

1月以降の主な予定表

区分	1月	2月	3月
マーケティング (国内)	ANA誘遊四国キャンペーン2023（9月～3月）		
			● サイクルモードライド大阪2024 （3月2日、3日/大阪市）
マーケティング (国際)		● TITF Business Matching 2024 TITF 2024 （1月24日～28日/タイ・バンコク）	
ブランディング	香川大学ビジネススクール公開講座（全5回開催） （12月7日～1月25日/高松市）	● 第3回意見交換会（1月24日/松山市） ● 四国周遊型ワーケーション推進協議会 （2月1日、2日/土庄町・小豆島町） ● DMP意見交換フィードバック会 （2月9日/オンライン） ● 四国持続可能な観光推進ネットワーク 第6回会議 （2月14日/高知市）	● 4 DMO会議 （3月8日/広島市）

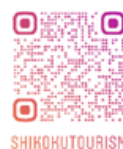
（一社）四国ツーリズム創造機構

事業推進本部 ブランディングチーム 神野、大上

TEL : 087-813-0431 FAX : 087-813-0312

Facebook <https://www.facebook.com/t.shikoku>

Instagram <https://www.instagram.com/shikokutourism/?hl=ia>



SHIKOKUTOURISM

2024 四国遍路シンポジウム

プログラム

14:00 開場

14:30 開会

国土交通省 四国運輸局 局長 石原 典雄 氏

14:40 事業報告

「DXを活用した四国遍路の受入環境整備に向けた調査事業」について
一般財団法人 百十四経済研究所 理事地域振興部長 村尾 耕太

15:00 基調講演

「世界遺産・高野山における文化観光地域づくり」(仮)
株式会社 DMC高野山 代表取締役社長 大田原 博亮 氏

16:00 休憩

16:10 パネルディスカッション

「四国遍路の受入環境整備について考える」パネリスト 各氏

17:30 閉会

申込方法

右のQRコードまたは下記URLから専用フォームにてお申し込みください。

申込URL: <https://questant.jp/q/sympo202402>

申込締切: 2024年2月9日(金)

お問合せ: 百十四経済研究所 ☎ webhenro@114eri.or.jp ☎ 087-836-2492



パネリスト紹介



半井 真司 氏

四国旅客鉄道(株)取締役会長。
1978年日本国有鉄道入社、2016年
四国旅客鉄道(株)代表取締役社長
に就任、2022年より現職。一般社
団法人四国ツーリズム創造機構代
表理事、NPO法人遍路とおもてな
しのネットワーク理事長。



ランス キタ 氏

ハワイ出身の日系4世。徳島文理
大学英語講師・語学センター長を
経て、現在トクシマウェルカムセ
ンター(徳島市広域観光案内ステー
ション)スタッフ。全国通訳案内士。
ブログ「Wonderful Tokushima」
で徳島のイベント情報を発信中。



松下 直行 氏

大学卒業後、(株)武揚堂で特注地
図の制作に従事。2004年に高松へ
赴任してから四国遍路に魅了され、
2007年自らの調査を基にした英語
地図ガイド「Shikoku Japan 88
Route Guide」を発刊。外国人お遍
路さんのバイブルとなっている。



小倉 一仁 氏

国土交通省 四国運輸局 観光部長。
2003年国土交通省入省。インフラ
系部局を中心に歩み、2018年には
観光庁観光地域振興課に配属され
東日本大震災からの東北の観光復
興を担当。2022年より現職。趣味
は野球・サッカー等の観戦と分析。



細川 治子 氏

全国通訳案内士。元朝日新聞社記
者。2012年に赴任した高松を気
に入り移住。四国遍路、スペインのサ
ンティアゴ・デ・コンポステーラの
巡礼路を歩く。ガイド業のかたわら
フリーライター、Your Tour Guide
代表としてガイド育成に取り組む。



■ファシリテーター

澁江 政興

一般財団法人百十四経済研究所 専
務理事所長。1983年百十四銀行入
行。2023年より現職。昨年、四国
八十八ヶ所霊場を結願。現在2巡目
と別格二十霊場巡りに取組中。